

三線発表会 振り返り

学校だより

和

第 25 号
三 和 中 学 校
発行 與島 康仁



各学年の振り返り

一年一組 大城珠玖士

最初は緊張していたけどあつというまにできてとても楽しかった。ちんだみ隊になってみんなの三線をちんだみして楽しかった。みんなしんけんにも上手にできていたし、ちよつとはやいところもあつたけど、みんなのペースにあわせようとする人もいたのすごいと思いました。

はじめての三線の練習の時は三線を一度もさわったことがない人もいたのにちよつとの練習でしんけんにも覚えようとしてすぐに上手になっていく人がたくさんいたのすごいと思いました。また、新しい曲がひけるようになったから三線発表会をまたやりたいです。

みんなとても上手でした。三線をならっている人ができない人におしえていいと思いました。

一年二組 吉原 志舞

私は三線発表会を終えてよく



がんばったなあと思いました。先生が「二組はスピードが速いからゆっくりね」と言っていました。二組のみんなはゆっくり弾くことが課題でした。どうしてもサビの部分で速くなってしまおうのでゆっくり弾くことはとても難しかったです。ゆっくり弾くことを意識して何回も練習するとだんだんとゆっくり弾けるようになってきました。本番では緊張してスピードが速くなってしまったけど、最後まで一番きれいに終わることができました。他の学年も難しい課題曲だったけどとても上手でした。三年生では歌っている人もいました。高くてすごいきれいな声でした。リモートで見たいけどしっかり聞こえてきました。三線発表会を通して仲間との協力ができたのでよかったです。とても楽しかったです。

二年一組 屋宜 遼

三線を一か月前から始めて最初はなにがなんだか分からなかったけど、徐々にできるようになっていき、うれしかったです。みんなであわせて練習の時ははやくならないように調整したりして練習していききました。本番では人がたたくスピードが速かったのでよかったです。安里屋ユンタはゆっくり弾けたけど、島唄はテンポが速くなってミスしたりしたけど、たのしかったです。また、このようなことがあったら、次はミスをしなくてちゃんとできるように練習していきます、本番では成功したいと思いました。

二年二組 金城 心結

私は三線発表会を終えて、三線などの沖縄の音楽文化に関心ができました。前の中学ではリコーダーを演奏することが中心で、三和中に来て初めて三線を弾くことができました。最初は合・四・工以外の音を出すのに苦戦して三線発表会までに二曲を弾くことができるのかとても不安でしたが、まわりの三線経験者に教えてもらい、授業ではもちろん、休日にも家に三線はないけど、楽譜を見て指使いの練習を頑張りました。また、皆

三年一組 玉城 唯那

習を頑張りました。また、皆で曲の速さを合わせたり、早くなっている所を伝え合いながらリハーサルもうまくできました。その結果、三線発表会では皆速さも合っていたし、自分も練習の時に苦戦していた部分が上手く弾くことができ嬉しかったです。とても緊張していましたが、ミスも減ってよい三線発表会になりました。来年も三線を弾く機会があったら今回よりもっと、うまく弾けるように頑張りたいです。

発表会では、みんなの音が合ってたし、自分自身もあまり間違えずに最後まで弾けたのでよかったです。最初は緊張してしまっ、うまくできず、とまってしまいました。途中で楽しくなってきた一回もミスすることなくできました。リズムは練習の時のように少し早かったけど、それでもバラバラにならずに、しっかりと音も出ていたので、良い演奏になったと思う。

いつも合唱発表会で、でも今回はコロナで出来ず三味線でしたが、初めて三味線発表会をして、思った以上に難しく、練習も大変でしたし、

ミスすることも多くてやりたくないと思うこともありましたが、本番は成功し、また、沖縄文化の楽器弾けてよかったです。

三年二組 近江 柊雅

オジー自慢のオリオンビールを最初に練習でやったときは絶対にできないだろうなと思っていました。でも、一回の授業の時の練習で普通にひけるようになりました。しかし、次はリズムをしっかりとつけましょうという難しい壁が現れました。でも、友達に教えてもらいながらやっているとできるようになってとてもうれしかったです。

それからは、他の人にも教えたり、ミスをしなくてひけるように練習をしたりして本番にはあまりミスをしなくて弾き終えることができて良かったです。また、放課後の練習があるときも、みんな意欲的に練習していてクラスの団結力とも上がっていったのでこれからもクラスで協力していきたいです。



PHOTO: 7113414